

WEST UNION



第451号

2026年8月27日

J R よなご

西労組

west japan railway trade union - YONAGO

西日本旅客鉄道労働組合
米子地方本部

発行責任者 亀山 泰孝

編集責任者 松田 将吾

米子地本「第36回定期大会」開催!!!

創造・参加・実践

～安全を基礎に組織の魅力を高め

全員参加で明るい未来を創ろう!～



ABC運動を推進しよう!



＜第36回定期大会・議長団＞
米田代議員 下垣代議員
(鳥取支部) (石見支部)

米子地方本部は8月21日（金）に米子コンベンションセンター「小ホール」において第36回定期大会を総勢100名の参加者のもと開催した。

来賓には両県連合会長・両県交運労協議長、米子市議会議員の中田利幸氏など関係各所から多くの来賓にご臨席いただき祝辞を承った。また、中央本部から川端書記長、石田原企画・政策部長、大川組織・国際部長に出席頂いた。大会議長には鳥取支部米田代議員、石見支部下垣代議員を選出し経過報告、決算報告、運動方針が提起された後、質疑応答では14名の代議員より32項目に亘って組織、業務、春闘等についての発言があった。各担当部長並びに中央本部から答弁を行った後に鶴石書記長の総括答弁をうけて各議題が満場一致で採択され、最後に亀山委員長の団結ガンバローで大会を締めくくった。



中央本部
川端書記長



中田利幸
米子市議会議員



連合鳥取
北畑会長



島根県交運労協
高橋議長



中国ろうきん
仲田本部長



こくみん共済
吉川課長

【委員長挨拶（要旨）】

冒頭に、7月28日に熊本で発生した地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福と被害にあわれた皆様の日常が一日も早く戻ることを願う。

①点目安全について。事故後入社の組合員が7割を超えていく中、「JR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」の完遂を昨年の定期大会で確認してきたが、多くの労災や危険な事象が後を絶たない。本部大会で選出されたABC運動の標語やポスター・ロゴマークを活用し、職場からの安全年確立に邁進していく。

②点目に組織の充実・強化について。昨年の定期大会において、2名の脱退者を発生させたことについて各級機関代表者の皆様にお詫びと、更なる組織の充実強化についてお願いをさせていただいた。西労組を脱退した両名はJR西日本を退職した。多様性が求められるこの時代で、様々な考えを持つ組合員ひとり一人に向き合っていくことは並大抵のことではなく多くの労苦を伴う。しかし、すべての職場で業務に精通して、組合員の声を拾い上げることができる組織は西労組だけである。自信を確信をもって新たな年度も各級機関が連携し取り組みを進めていこう。

③点目に春闘について。26春闘においても多くの成果を勝ち取った。すべての西労組組合員と、その先頭に立つてこの成果を引き出した中央闘争委員会に改めて感謝申し上げる。一方で通勤に関する要望については改善を図ることができなかった。27春闘でも地本組合員の声を集約し気運を高めていく。そのためには9月に実施する賃金実態調査を100%回収し、期待値を示していきたい。

④点目に地域活性化に向けた取り組みについて。芸備線では再構築協議会が設置され、様々な議論や実証実験等が行われているが、今年度末には再構築方針が示される予定となっており、その動向を注目していく。今季は、連合島根に派遣している堀江副事務局長に尽力いただき、久しぶりに自治体訪問を実施することができた。浜田・益田の首長と様々な意見交換を行うことができた。少子高齢化等により、社会情勢は厳しさを増しているが、引き続き、連合・交運労協と連携を図りながら各支部と取り組みを進めていく。

⑤点目に政治闘争について。6月21日施行された米子市議会議員選挙に向けて、昨年の大会以降取り組みを進めてきた。組織内議員「中田利幸」米子市議会議員においては見事8期目の挑戦に勝利した。一方で、選挙に取り組む中で課題も多くあった。国会では先の第51回衆議院選挙で多くの議席を得た与党が、様々な法案を数の力で半ば強引に採決しており、今後の運用場面での混乱が起きないか心配である。我々の働くJR産業は政治と密接に関わっており、議員との連携は欠かせない。来春施行予定の統一地方選挙において、議員団会議の議員や地域の推薦議員の必勝に向けて取り組んでいく。

特別賞



後藤総合車両所分会

特別賞



米子総合指令所分会

優秀賞



松江駅連区分会

優秀賞



鳥取支部

米子地本「機関紙コンクール」

今年度も多くの機関誌を作成いただきました。本部の機関誌コンクールの入賞作品以外から優秀賞2点、特別賞2点を選出しました。各級機関において機関紙を作成し、組合活動の見える化を図っていこう!

